

公募テーマ：

分野

商工業

地域産業の持続的成長に資する
市内企業との共創による実証

① 共創課題（キーワード）

高齢化、人材不足、DX推進、事業承継、共創 など

② 課題背景

- ✓ 裾野市は、製造業を中心とした産業集積を有する一方、中小企業は、人材不足、熟練者の高齢化、技能継承、デジタル人材の不足、事業承継などの課題があります。
- ✓ また、中小企業のDXと効率化に向けた支援や地元企業・事業所と求職者の接点の構築も課題です。
- ✓ 裾野市ならではの優れた商品・サービス・ものづくり技術・地域資源を「すそのブランド」として効果的に発信し、市内外での認知向上や販路拡大につなげる仕組みづくりの強化が求められています。

③ 共創で実現したいこと

- ◆ 市内企業・スタートアップ・地域人材が連携し、新たな価値を生み出す産業エコシステムの構築
- ◆ 製造業では、最新技術等を活用し、熟練者の技能や判断が見える化・標準化することで、若手人材や後継者が短期間で技術を習得できる環境の実現
- ◆ 裾野市ならではの優れた商品・サービス・ものづくり技術・地域資源が「すそのブランド」として対外的な認知が獲得

④ 取り組みたい実証例

【市内企業との実証】

⇒工業のまちとして、多くの有名企業が立地しており、先端技術の研究なども行われています。企業との共創を実施する際の調整についても、伴走支援を行っていることから、市内企業との実証に興味がある事業者を募集しています。

【中小企業との実証】

⇒中小企業の様々な課題について、解決に資する実証実験を募集します。また、「すそのブランド」に関する提案も合わせて募集します。

⑤ キーワード

#企業DX #AI・IoT #技能継承 #デジタル人材 #人材不足の解消
#熟練ノウハウのデジタル化 #事業承継 #市内企業との共創 #販路拡大
#cocomo #ふるさと納税の活用 #すそのブランド etc…